

都市再生整備計画事業 フォローアップ報告書  
周南市中心拠点再生地区

令和4年3月

山口県周南市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	中心市街地内の歩行者等通行量	人/日	10,826	12,000	11,681	確定 ●	△	あり ●	11,681	R2年12月	△	—	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	R2年度はコロナにより、目標値を達成することができなかった(従前値より上昇)が、徳山駅前賑わい交流施設や徳山駅北口駅前広場の完成によって街が賑わい、H30、R1年度は目標値を超えることができた。
指標2	賑わい交流施設利用者数	人/日	15,905	17,500	14,477	確定 ●	△	あり ●	13,709	R3年3月	△	—	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	R2年度はコロナにより、目標値を達成することができなかったが、徳山駅前賑わい交流施設の完成と、官民連携したまちづくりの活動等によりイベント等利用者を促進し、H30、R1年度は目標値を大幅に超えることができた。
指標3	中心市街地の人口割合	%	3.90	4.00	4.15	確定 ●	○	あり ●	4.18	R3年3月	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	徳山駅南北駅前広場、賑わい交流施設等の完成による効果で中心市街地内にマンション建設が進んでおり、人口割合が増加した。
指標4	動物園入園者数	人/年	288,320	370,000	197,504	確定 ●	×	あり ●	195,757	R3年3月	×	—	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コロナ禍でのイベントの中止、一部施設の閉鎖、繁忙期の臨時休園などにより入園者が減少している。また、指標に資する事業の多くが未完のため、事業効果の発現は今後と考えられる。
指標5	新規女性就業者数	人(累計)	7	60	68	確定 ●	○	あり ●	82	R3年3月	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	本市独自の創業支援事業の効果により、達成できた。
指標6	新規出店数	店舗(累計)	116	185	161	確定 ●	×	あり ●	167	R3年3月	×	—	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標達成できなかったが、H30年2月の賑わい交流施設のオープンの効果もあり、毎年新規出店が行われている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 ●				H 年月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 ●				H 年月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 ●				H 年月		—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるための行う方策	中心市街地の活性化	徳山駅周辺の賑わいを中心市街地ひいては市内全域に波及させるため、中心市街地活性化協議会が中心となり、市や賑わい交流施設指定管理者、まちづくり会社、徳山商工会議所、JR西日本、イベント実施団体等による会議「街と駅との連携会議」を定期的に行っている。	同会議では、中心市街地でのイベント等の情報共有や相談、活性化の検討を行っているほか、コロナ禍における対策等の共有により、イベントの再開等に寄与するなど、地域の課題解決の場としても機能し始めており、社会資本を活用した公民誰もが参加しやすく、新たな出会いや繋がり、協力体制、連携などが次々と生まれる発展性の高い長期的な取り組みとなっている。	同会議主体でスタートした「徳山あちこちマルシェ」では、商店街内店舗の出店など、中心市街地内での連携を行っていたが、令和3年度から始まった「しゅうなん地域マーケット」では、中山間地域の店舗の出店など、中心市街地外との連携も誕生している。今後も、このような連携や徳山駅周辺の賑わいを市内全域に波及させる取り組みを進めていく。
	バリアフリー化の推進	中心市街地の歩道バリアフリー推進事業を実施した。	中心市街地の歩道バリアフリー化の事業進捗率が上昇している。	継続的な歩道バリアフリー推進事業を行う必要がある。
	歩いて暮らせるまちづくりの推進	アーケード撤去事業及びまちなか市道リニューアル事業に向けた協議を民間、商店街、地域住民と進めた。	令和4年度以降、老朽化したアーケード等の撤去を支援し、民間、商店街、地域住民の意見を踏まえたまちなか市道リニューアル工事に着手予定である。	引き続き、まちなかウォークアブル区域の設定を含め景観に配慮した快適な歩行者空間の検討が必要である。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	中心市街地の活性化	令和5年秋以降にオープン予定の徳山駅前地区市街地再開発事業によって生まれる賑わいを周辺に波及させていくための検討を、中心市街地活性化協議会が中心となり、市やまちづくり会社、徳山商工会議所等による「ゾーン＆マグネット会議」を行っている。	ゾーン＆マグネット会議にて中心市街地に必要な業種の検討を行い、空き店舗等に出店する方に対して補助金を交付するテナントミックス推進事業について、重点出店業種を設けるなど、中心市街地に必要な業種を呼ぶための施策を講じた。	引き続き、徳山駅前地区市街地再開発事業によって生まれる賑わいを周辺に波及させていくための検討を官民一体となって進めていく。
	バリアフリー化の推進	中心市街地の歩道バリアフリー推進事業を実施した。	中心市街地の歩道バリアフリー化の事業進捗率が上昇している。	ユニバーサルデザイン化を視野に入れたバリアフリーの推進が必要である。
	歩いて暮らせるまちづくりの推進	老朽化したアーケード等の撤去後のまちなか市道リニューアル事業実施に向け、景観に配慮し快適な歩行者空間の設計を進めた。	令和4年度以降、老朽化したアーケード等の撤去を支援し、景観に配慮し歩きやすい歩道空間を備えたまちなか市道リニューアル工事に着手予定である。	引き続き、まちなかウォークアブル区域の設定を含め景観に配慮した快適な歩行者空間の検討が必要である。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項